

検査成績評定項目別評定表(街路灯)

第2号様式の5

評定項目	細目	評点	評価対象項目
施工管理	施工管理		提出書類は整っている。
			契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。
			特記仕様書の規定は守られている。
			材料搬入調書の数量は必要量入っている。
			施工管理記録が整理されている。
			工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工程・撮影時期・撮影方法とも適切である。
			各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。
			現場の組織・体制が明確かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。
			作業員の資格証明は適切である。
			産業廃棄物処理の書類が整理されている。
			立会い確認の手続きは事前に行われている。
			施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。
			工事施工にあたり関係機関と事前に調整している。
			隣接地住民、関係者へは工事通知をしている。
	( )		
	評定点	／( × 3 ) × 100 =	
施工管理	品質管理		材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は整理されている。
			品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は整理されている。
			品質試験の結果は規格値を満たしている。
			仕様書等の施工規定は守られている。
			施工規定の管理について、記録又は写真が整理されている。
			使用機器のキャリブレーション(事前補正・テスト)は、行われている。
			品質管理についての工事記録写真が整理されている。
			品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。
			建築限界は確保されている。
			照明工の独立柱に接地工を施してある。
			照明柱の基礎コンクリートは1回打ちにしている。
			共架灯の取付は仕様書に基づいて行われている。
			内線規程等の基準に基づいて行われている。
			絶縁抵抗等の試験が行われている。
	点灯して点滅、チラツキ、異音、異臭等の異常がない。		
	( )		
	評定点	／( × 3 ) × 100 =	

検査成績評定項目別評定表(街路灯)

第2号様式の5

評定項目	細目	評点	評価対象項目
施工	出来形		出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。
			契約図書の数量を満足している。
			出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。
			現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。
			管理番号プレートは設置されている。
			( )
		評定点	$\frac{\quad}{(\quad \times 3)} \times 100 =$
工 管 理	出来ばえ		全体的な仕上がり・外観、おさまり具合は良好である。
			灯柱・頭部器具・点滅器の位置、向き、角度、管理番号プレートと柱の通り、傾斜等は適正である。
			周辺構造物への配慮が見られる。(光害・流水障害・歩行障害等の防止)
			隣接構造物との、取付け・すり合わせは良好である。
			灯柱等に変色や傷がない
			メンテナンスを考慮した施工である。
			使用者に対する安全性などへの配慮が適切である。
			出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られた。
			( )
		評定点	$\frac{\quad}{(\quad \times 3)} \times 100 =$

1各評価対象項目は、良好(3点)・普通(2点)・やや不良(1点)・不良(0点)の4段階評価とし、チェックボックスに各点数を入れる。

2 評定点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)

$$(\text{評価した項目の得点合計}) / (\text{評価した項目数} \times 3) \times 100$$

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。